



## 電力ひっ迫注意報発令！国民民主党の電力政策



### 国が安定した電力供給を

安全基準を満たした原子力発電所は動かすとともに、次世代炉等へのリプレイス（建て替え）を行います。電力とエネルギーの安定供給を確保し、国富や技術力が海外に流出することを防ぎます。

ふかきん  
 再エネ賦課金の徴収停止で  
**年間約1万円値下げ**  
**電気代を**



出典：東京電力HP、平均モデル（使用電力量260kWh/月）の影響額

**電気代は過去5年で最高水準↑**  
 ウクライナ危機と円安で今後とも値上がりが見込まれる

電気ご使用量のお知らせ

エネ庁 タロウ 様

●●年×月分

ご使用量 000 kWh

ご請求予定額 0,000円

当月指示数	000	基本料金	000円
000	000	第1料金	000円
00	000	第2料金	000円
	00	第3料金	000円
		燃料費調整額	0円
		再エネ賦課金等	0円

おうちの検針票をチェック!!

電気料金領収証

再エネ タロウ 様

ご契約番号 000-000000-0

ご契約種別 AAA

●●年×月分

領収金額 0,000円

うち消費税額 000円

うち再エネ賦課金等 000円

上記金額はVAT(消費税)の適用に準じて算出されています。

〇〇〇電力株式会社

〇〇営業所

検針票サンプル

実は電気代には「再エネ賦課金」が上乗せ

平均的な家庭で年10,900円

再エネで発電した電気を買取るために各家庭が負担  
 その額、なんと年間2.7兆円!!



再エネ賦課金を徴収停止することで  
 みなさんの電気代を年間約1万円値下げします！

**ポイントより値下げ**  
**節電より発電**

もちろん再エネも推進！

国民民主党代表  
 玉木 雄一郎

# 国民民主党の「提案と実績」

あきらめていません、  
トリガー条項の凍結解除!

## ガソリン値下げ実現

原油価格高騰を受け、ガソリン値下げのため、衆議院選挙で公約としてトリガー条項の凍結解除を唯一訴えたのは、国民民主党です。12月6日には法案を提出したほか、政府・与党と粘り強く協議を続け、まずは補助金の拡充によるガソリン値下げを実現しました。引き続きトリガー条項発動によるさらなる値下げに取り組みます。

	補助金	対象	基準価格
政府案	5円/L	2種(ガソリン・軽油)	172円/L
ここまで 拡大	<b>35円/L</b>	6種[ガソリン・軽油・重油・ LPガス(タクシー)・航空機燃料・灯油]	<b>リッター160円台へ!</b>

- 他党に先駆け、現金10万円の一律給付を提案
  - ▶特別定額給付金として令和2年度1次補正予算で成立
- 他党に先駆けて「孤独担当大臣」を提案
  - ▶孤独・孤立対策担当大臣が新設
- 他党に先駆け、ヤングケアラー支援法案を提出
  - ▶与党と3党で「ヤングケアラー」支援拡充を決定
- ロシア産原油輸入禁止を提案
  - ▶対ロシア追加経済制裁で決定
- 働く妊婦さんが休みやすい有給制度や相談窓口設置を提案
  - ▶産後ケアなどを含む令和2年度2次補正予算が成立
  - ▶妊婦の休暇取得支援助成金が創設
- 総合支援資金の貸付枠の拡大を提案
  - ▶緊急小口資金とあわせて140万円から200万円に拡大
- 不育症・妊孕性温存への助成を提案
  - ▶不育症の検査に対する助成金が創設
  - ▶妊孕性温存療法に対する公的助成制度が創設

国民民主党は「対決より解決」で日本を動かします!

